

経済産業省における マンガ・アニメ海賊版対策の取組について

平成27年4月

経済産業省

商務情報政策局文化情報関連産業課

Manga-Anime Guardians (MAG) PROJECTとは？

- ①海賊版の「**削除**」を効率的に行い、それと同時に②ファンを海賊版から正規版サイトへ「**誘導**」する仕組みを構築、更に③国内外の視聴者等に「**普及啓発**」を行うという3つの課題に一貫して戦略的に取り組むプロジェクト。
- これらの取組を通じ、国内外のマンガ・アニメのファン層を維持・拡充しつつ、海賊版が市場から消滅していくことで、正規のコンテンツに対価が支払われ、新たな作品創造へと繋がる好環境を整備。
- 出版社及びアニメ関連企業15社からなるマンガ・アニメ海賊版対策協議会と経済産業省(事務局CODA)が一体となり推進。

平成26年度

【国／経済産業省】

【課題】

海賊版

海外展開

普及啓発

【対策】

①海賊版の大規模削除

対象サイト数: 356サイト
削除件数: 711,697件
削除率: 68%

②正規版リンク集サイト
「Manga-Anime here」
manga-anime-here.com

掲載作品数: 約370点
(平成27年2月末時点)

③広報・普及啓発

- ・スペシャル動画『Thanks, friends』
YouTube再生回数: 約80万回
- ・コラボレーションイラスト『JOIN US, FRIENDS.』
開始1週間で100万JOIN

コンテンツホルダー

海賊版サイト



海外視聴者

コンテンツの価値の最大化

平成27年度

【民間／マンガ・アニメ海賊版対策協議会】

出版社及びアニメ関連主要各社からなるマンガ・アニメ海賊版対策協議会は、参加企業を拡大しつつ、以下を継続実施

- ①海賊版の大規模削除
- ②正規版リンク集サイトに関する取り組み
- ③海賊版対策に関する広報・普及啓発活動

【国／経済産業省】

更なる連携が必要な分野について、国の海賊版対策事業にて措置

- ・周辺対策の継続実施(広告抑止、フィルタリング等)
- ・マンガ、アニメ関連キャラクターグッズ等の侵害調査等

- 平成26年度は、一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構(CODA)を通じて、権利者や各国の著作権関連団体と協力のもと海賊版対策を実施。
- 平成27年度も引き続きCODAを通じて各関係者と連携しつつ、マンガ・アニメ海賊版対策協議会との連携を図る。
- 今年度は特に、広告出稿抑止、検索結果抑止、銀行口座の凍結、アプリ対策等の周辺対策に重点的に取り組む。

1. 国内外政府機関・関連団体との連携

2. インターネット上の海賊版対策 ⇒違法デジタルコンテンツの削除要請等

3. 共同エンフォースメント (権利行使)の支援 ⇒海賊版DVD・CD対策

4. 周辺対策

